

あの性感染症が再燃…!?

梅毒最前線

大阪府内において梅毒患者の報告数(届出数)が増えています!
というわけで、色々な角度から、梅毒の最新情報と歴史について、ご紹介しちゃいます!

梅毒ってどんな病気?

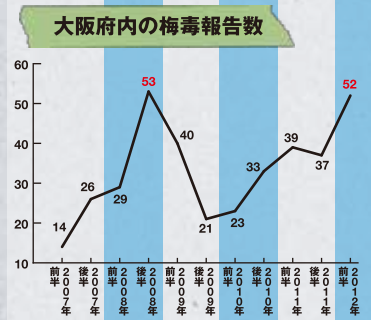
梅毒は梅毒スピロヘータによって感染する性病で、治療薬のペニシリンが発見される前は、不治の性病として恐れられていました。現在は治療薬があるため、感染が早く判ればほとんど問題はありますが、症状が出現しやすい感染後3週間後、3ヶ月後に症状を見逃すと、その後の長い潜伏期に入り、そのままにしていると全身の臓器に腫瘍が発生したり、脊髄や脳を侵され神経梅毒あるいは脳梅毒とよばれる中枢神経障害を起こしたりします。ただし現在では重症に至る例が非常に少なくなってきたことから、他の病

気の治療時に処方される抗生物質が知らぬうちに梅毒にも治療効果を及ぼし、結果的に治癒していることも少なくないと考えられています。

どんな症状が出て、どうやってわかる(気づく)の?

感染後3週間以降の症状:スピロヘータが体内に侵入した部位(陰部、口腔内等)の皮膚や粘膜に痛みのないしこり・かたまりができます。しばらくするとこの部分が潰瘍(かいよう)となります。この部分にはスピロヘータが多く存在し、接触することで他者へ感染します。また、近くのリンパ節が腫れることがあります、痛みを伴わないことがほとんどです。潰瘍を見逃さない、がポイントです!

感染後3カ月以降の症状:手のひらや足の裏、体幹部にバラ疹と呼ばれる痛みもかゆみもない発疹が現れます。ただし、その程度は人により様々です。梅毒に罹っているかどうかは血液検査によって簡単にわかります。しかし、過去に梅毒に感染したことがあると、治療が必要でない場合でも検査結果が陽性になるので、その場合は医師の判断を仰いでください。梅毒に感染しているとエイズウイルス(HIV)に感染しやすくなるという報告がありますので、気になる人は検査を受けることをお勧めします。



>>>TEACH



気になるけど、誰に聞いたらいいのかわからない。知りたいけど、どうやって調べたらいいのかからない。そんなみんなの疑問に、経験豊富な兄貴(時にはアネキ)が答えるコーナー。

アウトリーチに参加してみよう!

アウトリーチのコーディネータ、マチトシオさんにお話を聞きました。

Outreach!!



アウトリーチってなに?

毎月発行しているこのSaL+(サルボジ)やMASH大阪/distaからのキャンペーンの情報などを大阪の堂山、ミナミ(なんば)、新世界の3地域のバー、ショップ、発展場に届ける活動を「アウトリーチ」とよんでいます。毎月約190店舗に6000部くらい配布しています。毎月一回第2か第3金曜日に配布しています!

また大阪以外の地域のショップやバーや関連団体などに送付もしています。

アウトリーチはいつからやってるの?

このアウトリーチという活動は2000年から始まりました。はじめのころはswitchというイベントのポスターやフライヤーとコンドームの配布をしていました。SaL+の配布が始まったのは2002年のことです。

何人くらいで配ってるの?

去年、一緒にアウトリーチしていただいたボランティアの方はべ201名で、約8万部のSaL+を配布することができました。ありがとうございました。

手くばりって、しんどくないですか?

よく「なんで手配りなの?と聞かれますが、毎月お店に伺って顔と顔が見えるつながりを作りたいと、手くばりをしています。ご協力いただいているお店さんから『お疲れさま!』『暑い(寒い)中大変だと思っうけど頑張ってね!』と声をかけていただけることがほとんどとても嬉し、頑張ろう! という原動力になります。いつもありがとうございます!

大阪は3地域に商業施設が分かれていて場所によって雰囲気完全不同です。堂山には行ったことがない!ミナミや新世界に行ってみたくてなかなかいけな、といった方もアウトリーチに参加して覗いてみませんか?★

▶次回のアウトリーチ

全曜日 9月14日(金) 19:30
9/14 distaに集合です☆

※参加には、予約等は必要ありませんが事前にご質問などがある場合は、office@mash-osaka.com 又は電話(06-6361-9300)お問い合わせください。

>>>LIFE



-My Friend is POSITIVE- HIV感染がわかったとき、まず何を思った? どんな風に感染を受け入れた? HIV陽性とわかった後だって人生は続いていく。なら少しでもポジティブに! っことで「HIVの友人がいる人」にぶっちゃけ色々聞いてみました!

ルuter女学院 32歳(感染がわかって3年4か月)

ただで今年入ってすぐ転職して保険の切り替えの時期と予約がちょうど重なっちゃって、病院に行けなかったの。それから予約取り直さなきゃ…って思ってたら1ヵ月、2ヵ月…って過ぎて行った。しかも仕事も忙しくなってきたり…ってついつい予約取り直ししなくなっていた。

「このままだとまずい、近くの病院に予約しようかな?」と何度も考えたけどなかなか行動に移せなかった。

そんなとき喉が腫れて、熱が出ないってことがあった。ちょっと怖くなって、すぐ通った病院に電話したの。(人間て困らないと行動しないものなのね(笑))そして主治医の先生と話すことに。「こら。大丈夫か? いつならくれる?」と先生。「今は仕事どうしてるん?」と聞いてくれて先生は変わらず安心した。前の病院とは大違いだと思った。ちゃんと付き合ってくれるんだなって感じられた。

それから予約を取り直して今も通ってる。



>>>HUMAN

今月の「顔」

vol.63 ロス・ボサリー

毎月表紙を華やかに飾ってくれるカバボーイの人間像をちょっとだけお見せするコーナー

仕事:

EVERYWHEREっていう英国のプロジェクで働いてる。EVERYWHEREは、ゲイ・ビジネスと協働しながらエイズ予防を推進するプロジェクト。例えば、スロヴェニアのクラブでコンドーム配布をやらせてもらったり、イタリアのハッテン場でポスターを貼らせてもらったり…認定証を発行して、「このお店はエイズ予防に取り組んでいます!」ってメッセージがクライアントに伝わる仕組みを作ったんだ。

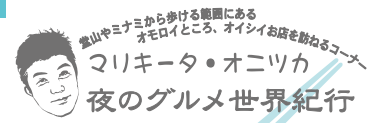
セックスの時に気をつけてることは:

コンドームを使うこと。エイズやセクシュアル・ヘルスについて話し合うこと。モットーは「一番害のないセックスが、ベストなセックス」。フェラチオやときは、口の中ではイカないようにするとか。ポジションはリバだよ。



身長:5フィート10インチ
体重:70キログラム
年齢:24才

>>>GOURMET



堂山やミナミから歩ける範圍にあるネロイところ、オアシスお店を回るコース。夜のグルメ世界紀行

前回のウツボ・ウエスの余勢をかって、今日はハッチ・ウエスト、つまり道頓堀の西側、四ツ橋筋よりさらに西、なにわ筋よりは東側の境界。「なんだ、堀江じゃないの?」って言うけれど、一軒目のお店は道頓堀より南にあるので、堀江じゃないの。黒塗りの、一見私設美術館? てな雰囲気のお茶の店<Tarmerry>、近づいてみると看板に<茶>という字が見えたので、炎天下で脱水気味だったワタクシ、砂漠でオアシスとばかりに、立ち寄ることに。脱サラっばい雰囲気マスター、なんでも京都は百万遍の名物喫茶<進々堂>の大阪版をつくりたかったとのこと。迷わず玉露をいただきましたけれど、脳天直撃の悶絶の旨さ! ココロもカラダもリフレッシュして、さあ次は、橋を北上して堀江の境界。この街は、夕陽が迫ると途端にオシャレな、まるで「パリのマレー地区ですか!」なノリのカフェやら雑貨・服飾やらヘアメイクのお店やらが一斉に照明で自己主張し始めるのです。晩ご飯を済ませて、どこかで一服できないかしら…って思いながらフラフラ歩いてると、ビビ〜ンと来るお店あり! なにゆえビビ〜ンと来たかは不明ですが、次の瞬間にはお店の中で煙草をくゆらせながらマスターとおしゃべり、二日後にはお店が催すイベント(フランス領レユニオン島の音楽ドキュメンタリー映画上映)にも参加してました。なんとはいはいか、こじんまりとしてるけど、カルチャーとフレンドシップの香り漂うカフェ、といえは褒め過ぎかしら?



>>>TOPIC



今回のテーマは 新たな広報媒体を立ち上げます!

私たちMASH大阪が皆さんに情報をお届けするときの媒体には、この<SaL+>のほか、各種チラシ、ホームページなどがあります。今年の秋、これに新しい紙媒体<南界堂通信>が加わります。<南界堂通信>の特徴は:

- *年4回の季刊
- *読者層に中高年層を想定した
- *大きめの紙媒体で、読みやすさを追求した
- *記事内容:予防/検査情報・教養・ライフスタイルをバランスよく配置した

この背景には、「サルボジは字が小さいし若者向けだからウチは要らないワ」という理由でサルボジを置いてもらえていないお店にも置いてもらえるような媒体をつくりたかった、というのがあります。そんなわけで、このコーナーの字が大きくなっているのは、<南界堂通信>がどれくらい読みやすいか、ってことを実感してもらうためなのです。(鬼塚哲郎)

梅毒の偉人達 -あの有名人も梅毒だった!-



性感染症と人類との関係を示す最古級の文字記録は旧約聖書レビ記15章の淋病の記述です。性感染症と人類との付き合いは2千年以上。梅毒はそんな人類と性感染症との関係の中でも最近現れた病気です。記録では15世紀末にコロンブス船団がハイチからスペインのバロスの帰着したと、梅毒がヨーロッパにもたらされたと言われています。その後数年でヨーロッパ全域に感染が拡がり、日本では三条西実隆の『再昌草』1512年の記事に「唐瘡(とうがさ)」との記載が現れます。飛行機のない中世に、約20年でセックスによる感染のつながりが地球を一周したのです。歴史上の人物ではダ・ヴィンチのバトロンであったフランス王フランソワ1世や、英国王でロンドン人口の3%を処刑したと言われる暴君ヘンリー8世。その他にもゴーガン、ハイネ、ニーチェ、ロートレック、ワイルドなど、名だたる有名(そしてMSM!)が梅毒に感染していたと考えられています。作曲家のシューベルトは梅毒により31歳で亡くなり、ベートーヴェンの難聴が梅毒によるものとの説もあります。日本では芥川龍之介が『南京の基督』で梅毒を描き、自らも感染していたと考えられています。彼の自殺前の遺言「漠然とした不安」は、友人の宇野浩二が脳梅毒で精神障害に陥ったという「噂」を聞いて、次は我が身と感じて発せられた言葉との説があります。20世紀末で有効な治療法は発見されず、近世以降、本当は効果のない水銀療法(水銀蒸し風呂)に入ったり、皮膚に塗ったりした)が広く行われました。20世紀はじめに糸素を用いた、有効だが危険と隣り合わせの「サルバルサン療法」が発見され、1929年にフレミングがペニシリウム(抗生物質ペニシリンの原料)を発見し、ようやく死に至る病ではなくなったのです。

参考文献 ビルギット・アダム『性病の世界史』瀬野文教社、草思社、2003 福田真人「結核の文化史」名古屋大学出版会、1995 画像出典 ウィリアム・ハンセン「細菌と人類」渡辺達治、中央公論、2008、201頁

*梅毒とHIV感染のフクザツな関係

MASH大阪が以前実施した検査イベント<SWITCH>では、受検者の5~6名に1人がかつて梅毒に感染したことがあり、20人に1人がHIVに感染していましたし、米国の調査では、梅毒に感染しているMSMの2割から5割はHIVにも感染していることが分かっています。以上のことから、ゲイコミュニティの中では梅毒はかなり前から流行しているといってもいいことが分かります。梅毒が進行すると、中枢神経系がダメージを受けますが、HIVに重複感染していると、この神経梅毒もしくは脳梅毒と呼ばれる症状が加速的に進行するという報告があります。こう考えると、感染しやすく、また実際に大阪のMSMのあいだに流行している梅毒を予防することは、そのままHIV感染を予防することにつながり、そうならば、二つの病原体(梅毒スピロヘータとHIV)が協力しあって(?)私たちのカラダを攻撃してくる事態を避けることができます。アメリカ大陸の風土病であった梅毒が第一次グローバルゼーション(大航海時代)の時代に世界中に広まり、現代になって今度はアフリカの風土病であったエイズが世界中に広まったのは、決して偶然ではないともいえます。セックスとは切っても切れないこの二つの病気を、私たちがセックスと向き合うことでしか対処することができないことを教えているようです。

間もなく終了!!
選べる!!性感染症検査1000円キャンペーン!

HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎(通常検査の場合はクラミジアも)が、通常13,000円~18,000円の所なんと1,000円で受けられます!
夜間や土日も開いている、診療所・クリニックで受検可能!
今年も検査に行っちゃおう!
<http://www.dista.be/kensa/>



ご意見・ご要望・ご叱責などがありましたら、FAXまたはEメールにてMASH大阪事務局()までお寄せください。

MASH OSAKA
〒530-0027 大阪市北区堂山町17-5 翼ビル4階
TEL/FAX) 06-6361-9300
office@mash-osaka.com
平成24年度厚生労働省委託事業 「同性愛者のHIVに関する相談・支援事業」